


有限会社松川仏壇店

業種	製造業	事業所所在地	新潟県長岡市	資本金	5,000千円
		売上高	非公開	従業員数	4名

 	被承継者（左）		
	松川 吉富	69歳	※承継時
承継者（右）			
	松川 寛志	42歳	※承継時
事業承継を行った時期		被承継者と承継者の関係	
2020年3月		子ども	
承継前の主たる事業の内容		承継前の主たる事業の課題	
仏壇、仏具製造販売		・新販路の開拓（新たな流通ルートや直販の確立等） 昨今の住宅事情や核家族化などの家族構成の変化による居住スタイルの多様化や宗教離れで、お仏壇を購入する人の需要が減少してきているため、他業種の木製品の製作も手掛ける必要が出てきた。	

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
高校を卒業後仏壇業界に入って25年、他社で修業し仏壇仏具の製造を教わった師匠も高齢化を迎え職人も減る一方である。仏壇の需要は減少傾向にあるが、無くしてはならない。そのため、仏壇業界で培ってきた技術とノウハウを生かし、当社のみならず私自身が仏壇業界を担い活性化に努めたいと思ったからである。	他社での修行の後、被承継者と共に事業を営んできたため、取引先にご迷惑をおかけすることなく滞りなく承継をできるようにする事。	各種書類などの変更がスムーズに行えるか。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	郵便や訪問等によって、既存の取引先へ代表交代の報告を行った。	お仏壇の購入減少が進む中、他業界への販路開拓をどのように進めればよいか。

これに一番苦労した！


他業界への販路開拓は経験がなく、“営業”というものにも不慣れであったためゼロからのスタートだったこと。

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
商工会・商工会議所	以前から定期的に訪問していただき、事業承継についてご相談した際に本補助事業についての情報を提示していただいた。事業承継を行うタイミングを相談させていただいたり、申請時や交付決定後の各種書類の作成などサポートしていただいた。
いつから相談？	
承継実行の 1年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	

経営革新等に係る取組の標題

他業界（和楽器業界）からの木製品の受注、製造力アップ事業

経営革新等に係る取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
<p>●当社は、昭和29年（1954年）4月に創業し、伝統的な仏壇、仏具の製造、主に木地製作(木地を加工して製品を作る)を行っている。昨今、核家族化や家族構成の変化に伴う住宅のコンパクト化やマンション住まいなど生活スタイルが変化しているため、お仏壇のある家庭は減少傾向となってきている。また、親族が亡くなっても宗教離れなどがあり、若い世代ほど仏壇を購入する人が減少している。</p> <p>●しかし、ご先祖様を敬う気持ちは老若男女問わず誰の心にもあり決して無くなるものではないと考える。そこで、今までの仏壇、仏具の製造販売を継続する事に加えて、自社の強みである木材加工と組立の技術、木の目利きができる利点を木製品を作る様々な業種の製品製作に活かして他業界へ販路を拡大することを目的に、本補助金を活用して新しい機械を導入した。</p> <p>●新しい機械（小型軸傾斜横切盤、糸鋸機械、卓上ボール盤）の導入により、今までは取り組むことができなかった製品作りが可能となった。また、従来製品よりも性能・安全性・生産効率が向上し、これまで以上に精度・質の高い製品作りを目指す。</p>	
  	

地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
地域の小学校の職場体験を毎年実施している。木に触れ製作することで“ものづくり”への楽しさを伝えている。また、毎月4回木工体験会を開催しており、地域の方々の交流や情報交換の場を提供している。	<p>■ 設備費</p> <p>■ 人件費</p> <p>■ 原材料費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費：小型軸傾斜横切盤、糸鋸機械、卓上ボール盤購入費</p> <p>人件費：他業界への販路拡大のための営業活動人件費</p> <p>原材料費：サンプル品作成のための木材購入費</p>

認定経営革新等支援機関の名称：長岡商工会議所			
認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容			
<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input checked="" type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
事業承継補助金の情報の提供、各種提出書類の校閲、サポートをしていただいた。			

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	仏壇、仏具の製造の継続。和楽器業界をはじめ既存の枠に捉われず視野を広げ、木製品を扱う可能性のある業種への販路開拓を進めていきたい。仏壇仏具の製造販売とその他木製品の製造の二本柱での経営を目指す。
売上高	20 %UP

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
事業承継前から商工会議所様にはお世話になっており、今回も事業承継についてご相談したところ本事業の提案をしていただき、補助金を有効活用して生産性を上げることができました。商工会などの機関に相談することで安心して事業を進めることができました。	事業承継をするにあたり、それと併せて他業界への販路拡大をしたいと考えていましたが、まずは仏壇店の伝統をしっかり引継ぎ『お仏壇を一つ一つ丁寧に手作りし、お客様に喜んでいただけること』を第一に、地域に愛され、地域に根付いたお店であることが大事ではないかと思えます。